

# 岐阜まごのて通信

夏・水無月号

2026年6月

No.9

～高齢者、障がい者等の消費者トラブルの未然防止と早期発見のために～

## 見守り事例集

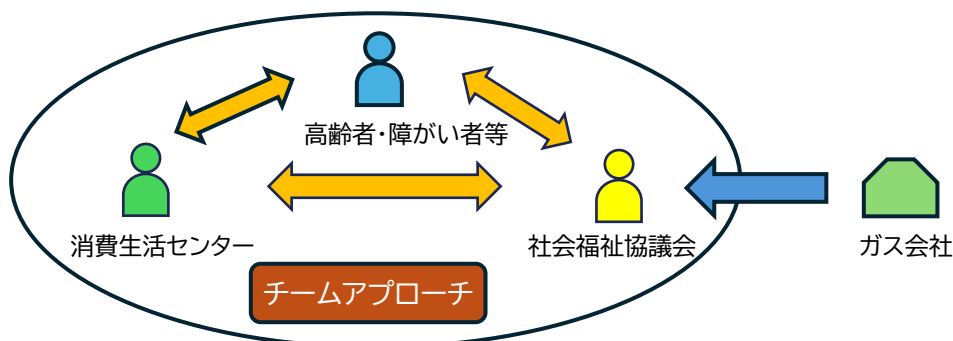
### 社会福祉協議会と連携した障がい者への訪問相談の実施

社会福祉協議会に対し、地元のガス会社から、知的障がい者宅にオール電化工事が入って作業しているが大丈夫か、との連絡があり、社会福祉協議会の職員と消費生活相談員とで訪問相談を行った。

相談者は、知的障がいと思われるが、家族が認めず療育手帳は未発行の状態であった。訪問販売により、10年保証のオール電化 123万円(クレジット 185万円)の契約をしていたと判明した。

相談者の母親は認知症で、入院のため留守にしがちになっていた。販売員は、オール電化にすれば大变得になる旨を相談者に伝え勧誘していたが、相談者は、設備費が多額に掛かり返済困難になることを理解してなかった。

訪問相談を実施し、販売会社に連絡した上で、工事はすぐに中断され、契約は解除されることになった。販売会社からは、判断不十分者に対して契約を行ったことについて謝罪を受けるとともに、今後社内教育を徹底するとの方針書を受領した。相談者については、その後、療育手帳の発行を進め、成年後見制度の活用も検討している



(出典:消費者庁「地域における見守りネットワーク構築に向けた取り組み事例」)



# STOP! 特殊詐欺 オール岐阜アクション 2026

「県民総ぐるみで特殊詐欺被害を根絶しよう！」



5月19日の知事と警察本部長の共同宣言

## ◆巧妙な手口で金品をだまし取る特殊詐欺が急増◆

令和7年の県内の認知件数（SNS型投資・ロマンス詐欺を含む）は837件、被害総額は約51億円に上り、過去最悪となりました。

今年に入ってもその勢いは止まらず、危機的状況です。

## ◆安全安心のバトンリレー◆

詐欺被害の状況や手口、被害防止対策などについて、県民一人一人に知っていただき、それぞれが他人事と思わず危機感を共有して、身近な人へ安心のバトンリレーをつなげていくことが詐欺の根絶につながります。

## ◆3つの約束◆

- ・ 知らない電話には出ない、SNSには応じない
- ・ 電話・SNSでのお金の話は信じない
- ・ お金を払う前に家族・警察に相談  
を意識して行動しましょう。



特殊詐欺対策アプリとともに、最新の防犯情報がわかる「岐阜県警察防犯アプリ」の登録もお願いします。

## 【県民生活相談センター無料相談のご案内】

無料

県民生活相談センターでは、日常生活の困りごと、悩みごとを対象とした弁護士による**無料法律相談会**や、消費者金融、住宅ローン、カードローンなど借金の整理方法について、法律専門家による**多重債務相談会**を開催しています。(相談無料・秘密厳守)

また、交通事故でお困りの方へ、専門の相談員が、交通事故から生じる様々な問題についての**交通事故相談**を実施しています。巡回相談も行っていますのでご利用ください。

★☆詳細は県民生活相談センターのウェブサイトをご覧ください。☆☆ →→→

<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/21605/>



## ★☆☆少しでも不安を感じたら・・・

・消費者ホットライン：**☎(局番なし)188番(いやや!)**

※188番は、お近くの市町村または県の相談窓口につながります。

・警察相談専用電話：**#9110**

※受付時間：24時間

発行：岐阜県環境エネルギー生活部 県民生活課 (058)272-8204  
岐阜県消費者の窓(消費生活相談・情報サイト)

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56524.html>